

評 価 証

第 2 2 0 0 3 号

【技術の名称】

PC 圧着構造を用いた組立式プレキャスト栈橋
－ PC-Unit 栈橋工法[®] －

1. 依 頼 者

法人の名称	五洋建設株式会社
住 所	東京都文京区後楽 2-2-8
法人の名称	株式会社日本ピーエス
住 所	福井県敦賀市若泉町 3 番地

2. 評価の前提

本技術の適用にあたっては、本報告書の留意事項の他、依頼者が推奨する方法で使用されるものとする。

3. 評価の範囲

評価の範囲は、依頼者より提出された開発の趣旨、開発目標に対して、試験結果等により確認できる範囲とする。詳細は港湾関連民間技術の確認審査・評価報告書第 2 2 0 0 3 号に示す。

4. 評価の結果

- (1) 杭と杭頭部材の目地部が従来の RC 構造と同等以上の力学性能を有することが確認された。
- (2) プレキャスト部材相互の目地部のせん断耐力として、プレストレス力による摩擦抵抗力を考慮し、せん断抵抗係数 $\mu = 0.3$ とすることで安全側に設計できることが確認された。
- (3) 従来工法（現場打ち RC 構造）と比較して、本工法の生産性が向上（工期短縮および省人化）していることが確認された。
- (4) 従来工法（現場打ち RC 構造）と比較して、本工法の推計 CO₂ 排出量が低減していることが確認された。

一般財団法人沿岸技術研究センターが定める港湾関連民間技術の確認審査・評価に関する実施要領に基づき、上記の内容を確認した。

なお、評価証の有効期限は 5 年間とする。

令和 4 年 9 月 30 日 第 22003 号

一般財団法人 沿岸技術研究センター

代表理事・理事長 宮崎 祥一

